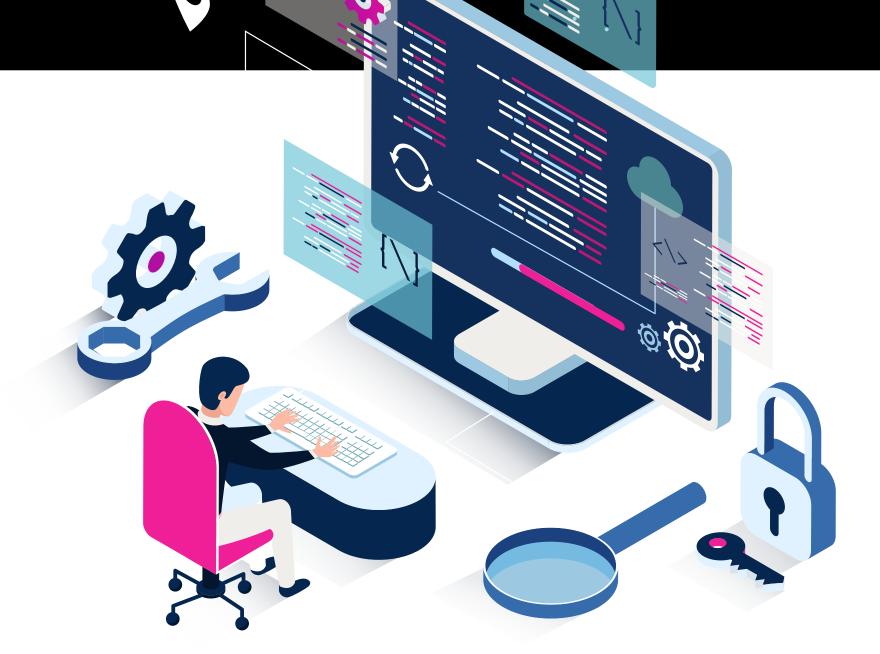


助成金プログラ

OVERVIEW

スのやり方に変革をもたらすべく、パブリックでパーミションレスなエコシステムを構築してい ます。Orbsネットワークが2019年3月にローンチして以来、このプロジェクトはいくつかの主要 なマイルストーンを達成することができました。最近私たちは、Orbs V2: ガーディアンの時代 (ベータ版)を無事にリリースし、ORBSトークンの供給量の45%にあたる10億のORBSトーク ンが、現在、Orbs Proof-of-Stakeユニバースでステーキングされています。

Orbsプロジェクトは、コミュニティとともに、ブロックチェーン技術を使い現代社会でのビジネ



ここまで基盤が整ったので、これからはさらに多くの開発者やチームに関わっていただき、Orbsエコシステムの分散化を押し進める時期が来たと確信しています。Orbsはオープンソー スプロジェクトとして生まれ、Orbsチームはオープンソース・コラボレーションの大きな可能性を強く信じています。さらにコラボレーションを促進するために、Orbsエコシステムの 補助金プログラム(OEGP)を立ち上げ、Orbsエコシステムに貢献するオープンソース・プロジェクトを認識、祝福、サポートしていきます。また私たちの生活がより良いものになる ように、ブロックチェーン技術は何をできるか模索していきます。

プロジェクトが2017年に設立されて以来、Orbsチームは、コアプロトコルやコンセンサスモデル、Proof-of-stakeアーキテクチャの開発、ネットワークのバックボーンである強力な PoSエコシステムの開発など、ブロックチェーン・インフラの構築に重点的に取り組んできました。

その間、ブロックチェーン市場は進化を続けてきました。DeFiの登場は、この分野で最もエキサイティングなイノベーションの1つだと考えます。Orbsチームは、将来Orbsネットワー クがDefiの世界とやりとりするインフラになれるよう、様々な人と協力し、可能性を模索する良い時期がきたと思っています。したがって、助成金の提案に対する最初の呼びかけは、 Defiインフラの領域です。

DEFIインフラ助成

Orbsプロジェクトは、革新的なProof-of-Stake over Proof-of-Workアーキテクチャを利用して、Orbs PoSプロセスをより透明性があるものにする ために、重要な部分をイーサリアムのエコシステムと結合しています。昨年、DeFiは4百万以上のETHトークンをロックしてイーサリアムを席巻しまし た。

Orbsネットワークのブロックチェーン・インフラの特別な機能と、Orbs PoSユニバースが持つ強力で活発なコミュニティが協力することで、ユニーク なDefiとのコラボレーション形態を提供できると信じています。

助成金の機会

私たちが一緒にプロジェクトを作りたいと思ういくつかの例は次のとおりです:

ORBSトークンがERC20である性質を活 用して、イーサリアム上のDeFiプロジェ クトとERC20の互換性を構築できるよう にします。確立されたプロジェクトとの連 携がOrbsコミュニティにどのような価値 を提供できるか新しい方法を探ります。

Balancer、Curveなどの有名なプロジェ クトで、分散型のプログラム可能な流動性 を提供する非常に貴重なツールとして証明 されています。流動性インセンティブがど のようにORBSユニバースに変換される か、およびOrbs PoSロックと報酬がこれ らのプラットフォームの既存のモデルにど のように組み込まれるかを探ります。

流動性プロビジョニングは、Uniswap、

プラットフォームが人気を博し、ステーク ホルダーが資産を担保に、利息を得たり、 資産を借りたりできるようになっていま す。これらのタイプのソリューションを Orbsエコシステムに統合する方法と、借 入、誓約、担保の生成および清算がORBS PoSアーキテクチャとどのように相互作用 するかを探ります。

Compound、Aave、Makerなどの融資

担保付きローンは、DAI(ETH、WBTC、

APPLY

OracleはDeFiに不可欠であり、多くの

DeFiプロトコルで必要な外部価格フィー

APPLY

DeFiの最も興味深いイノベーションの1つ

は、自由なトークン積立の仕組みです。

APPLY

BAT、USDCなどのトークンによって裏付 けられた)などの分散型ステーブルコイン の背後にある安定化メカニズムとして使用 されています。Orbsユニバースによって 提供されるセキュリティと分散型ガバナン スを活用して、安定したコインを生成する モデルを探索します。

ドなどのサービスを提供しています。 Orbsユニバースを利用して分散型Oracle の基盤となるセキュリティを提供しなが ら、Orbsインフラ上でのOracleの実装を 探索します。

APPLY

MKRのようなガバナンス・トークンは、ス

テークホルダーコミュニティがMakerスタ

ビリティ・フィーのようなプロジェクトの

MakerやSynthetixのように、流通して いる引当資産をバックに積立ができる仕組 みを模索しています。Orbsエコシステム とその参加者に価値を提供するための、新 しい方法で積立をする革新的なモデルを提 案してください。

APPLY

現在、Defiでの融資は主に担保付ローンに

焦点を当てています。無担保ローンは、現

実世界では非常に人気があります。Orbs

APPLY

は、無担保ローンが定期的に使用される法 人市場を対象としています。この分野で分 散型の安全な実装を提供できるインセン ティブモデルを探索してください。

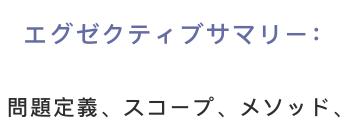
APPLY

中核的側面をコントロールする上で重要な 役割を果たします。Orbsエコシステム は、Orbs PoS V2イーサリアム・コント ラクトのPoSパラメータのコントロールが できるなど、複数の側面で分散型ガバナン スが働きます。使いやすく安全な方法でガ バナンス・プロセスを発揮するソリュー ションを提案してください。 **APPLY**

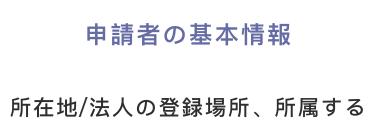
これらの領域は参考までにあげたものであり、すべてを網羅しているわけではありません。 上記を超えるプロジェクトのアイデアがありましたら、ぜひお聞かせください。

ご提案

助成金へのアイディア提案がある方又はチームは、詳細のご提案を、以下内容を含むかたちでご提出ください。

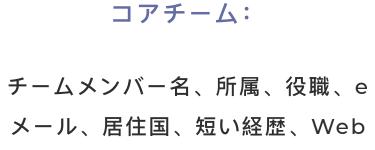


タイムライン、Orbsエコシステム への期待される価値など、主な提 案要素をハイレベルで説明



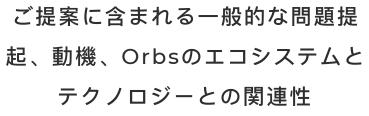
エンティティの種類、住所、連絡

先情報

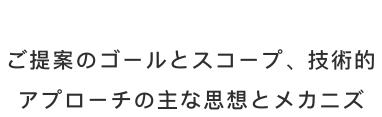


プロファイル (LinkedIn、

Github)



問題の説明:



ソリューションアプローチ

アプローチの主な思想とメカニズ ム、将来拡張する場合のビジョン

ではありません。

選定基準:

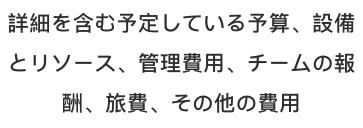
%

技術計画:

目標を達成するために必要なタス

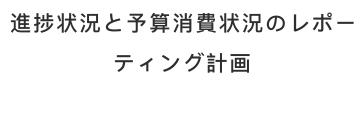
ク、複雑なタスクのサブタスク、成 果物、評価基準の定義、タスク別に 担当するチームメンバーの特定、マ イルストーン、評価のメトリック、

およびタスク別の完了スケジュール

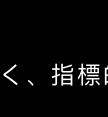


000

予算と財務上の必要性



報告義務



すべての基準は決定的なものではなく、指標的なものです。つまり、これらの基準を元に選定を行いますが、特定の結果を保証するもの

ご提案の送付先: [hello@orbs.com]

選定基準

ご提案プロジェクトは、Orbsエコシステムとその参加者にとってどのような価値があるか?

ご提案プロジェクトは、既存のロードマップではカバーされていないOrbsにとっての新しい機会を生み出すか? ご提案プロジェクトは、トラフィックを上げ、エコシステムへのエンゲージメントを高めることができるか?

ご提案プロジェクトは、暗号化エコシステム全体の市場に共通するもので、新しい可能性を開くようなものか?

資金調達のレベルは、ゴールに対して適切に計画されているか?

本助成金はご提案されたプロジェクトに大きな影響を与えるか?

ご提案プロジェクトは、どれほど革新的か? 何か他にはないユニークさがあるか?

評価プロセス

助成金を受け取る人(またはグループ)は、トラックレコードがあるか? Orbsエコシステムで既に活動しているか?

基本要件を満たしていることを確認するまず最初の審査プ

ロセスがあります。

階で通知されます。

い)に同意する必要があります。

す。

提案が提出されると、Orbsチームは次のプロセスで評価を進めます。

助成金委員会によるプロジェクトのデューデリジェンスと詳 細な評価。このプロセスには、チームインタビューとピッチ の機会や追加ドキュメントの依頼、またはOEGP助成金委員 会が適切と考えるその他のレビュー要件が含まれる場合があ ります。OEGP助成金委員会は、申請者と協力して提案内容 を修正することもあります。

Orbsテクニカル共同創業者のTal Kolが議長を務めるOEGP

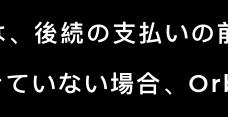
最終決定は、OEGP助成金委員会が十分レビューできた段

承認された申請者は、Orbsと協力して、助成金が確定する前 に必要な法的文書を作成します。

OEGP助成金委員会は適切と判断した場合のみ独自の裁量でこのプロセスを変更する権利を留保します。例えば、提案プロジェク トがOrbsエコシステムにとって非常に重要である場合、OEGP助成金委員会は評価プロセスを前倒しして対応する場合がありま

助成金の交付

助成金は複数回に分割して支払われることがあります。事前合意された支払いスケジュールでマイルストーンが達成されているかを確認した 上で、分割支払いが実施されます。OEGP助成金委員会は、後続の支払いの前に、受領者からのマイルストーンレポートを受領し、評価した 上で次の支払いを実施します。マイルストーンが達成できていない場合、Orbsは後続の支払いを実行しない場合があります。



ORBS

免責 このページは、OEGPに参加するための一般的なフレームワークについて説明しており、Orbs Ltd.が特定の個人や団体に助成金を提供する義務を負うものではありま せん。Orbsは、独自の裁量で、助成金を支給するかどうかを決定し、実際の支給額を決定する権利を留保します。Orbsは、何らかの理由でOEGPとその条件をキャン セル、変更、または一時停止する権利を留保します。助成金の受領条件として、OEGPの利用規約(Orbs Ltd.から掲載されるもの又は助成金フォームでご確認くださ